

# 大阪府における「たばこ対策の推進」アクションプラン

目標達成へのプロセス

アクション

<実施主体>

## 現状


**75歳未満年齢調整死亡率 (大阪府)**  
 (H21: 人口10万対)  
 男女計 93.8  
 男 123.9  
 女 66.2

**喫煙率%**  
 出典: 国民健康・栄養調査

(全国 H20)  
 男 36.8  
 女 9.1

(大阪 H19-21)  
 男 46.5  
 女 12.8

## 喫煙者



### 1. たばこに関する知識の普及

<大阪府・市町村・医療機関・職域・学校>

- ・たばこ対策に関する普及啓発(たばこによる健康被害、禁煙治療と禁煙サポート、受動喫煙防止対策、等)

<大阪府>

- ・保健所・市町村で禁煙週間に実施されるたばこ対策の取り組み状況の調査、公表

### 2. 禁煙支援プログラム

<大阪府>

- ・市町村、医療保険者、医療機関に禁煙サポートの情報提供、研修の実施
- ・保健所で禁煙相談等の禁煙サポート
- ・禁煙治療の保険適用医療機関、禁煙サポート実施医療機関名の公表
- ・禁煙治療の保険適用医療機関数の増加

<市町村・保険者>

- ・妊婦教室や健診等で禁煙サポート

### 3. 環境・制度面の支援

<大阪府>

- ・健康増進法25条に該当する施設の建物内／敷地内禁煙化推進
- ・府所管施設・公用車の全面禁煙の徹底
- ・官公庁、医療機関、学校、公共交通機関、飲食店の禁煙化状況調査の実施と公表
- ・WHO世界保健機関たばこ規制枠組条約に定める屋内全面禁煙の法制化への積極的な取り組みを国に要請

- ・保健所で各種届出時等に飲食店等に対して、受動喫煙防止の啓発
- ・保健所の公共施設等への受動喫煙防止対策の指導・助言
- ・「全面禁煙施設」の公表・禁煙表示ステッカーの配付
- ・「全館禁煙宣誓医療機関」の公表・全館禁煙宣誓医療機関証の発行

無関心期

↓

3

関心期  
熟考期

↓

3

準備期

## 目標

(5年後<平成24年度>)

**喫煙率の減少**  
 成人 男 30%以下  
 女 5%以下  
 未成年者 0%

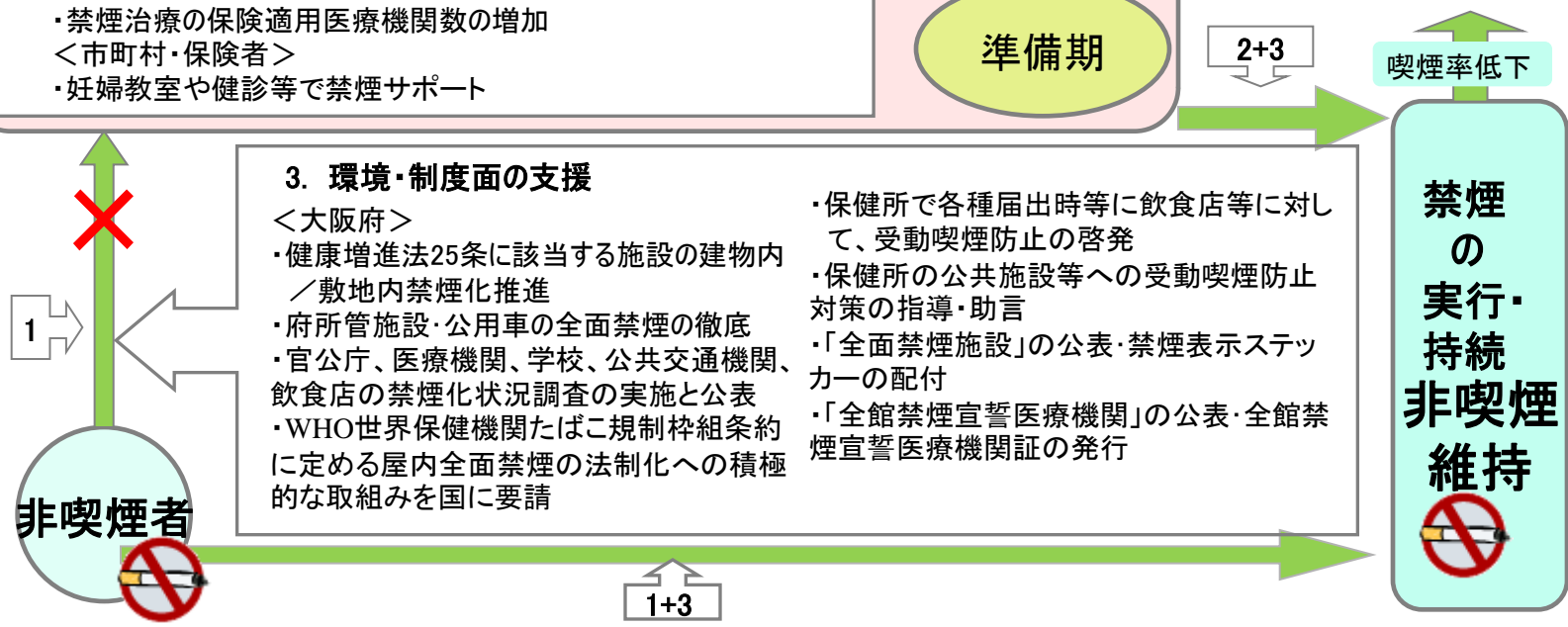
**喫煙・受動喫煙が及ぼす健康状態についての知識の普及**  
 100%

**公共施設での禁煙化**  
 100%

**禁煙治療保険適用医療機関**  
 800機関

**健診の場での禁煙サポートの実施(市町村)**  
 100%

**未成年者の喫煙**  
 0%



# —大阪府における「がん検診の推進」アクションプラン—

アクション → 目標達成へのプロセス <実施主体>

**現 状**  
(大阪府)

75歳未満年齢調整死亡率 (H21:人口10万対)

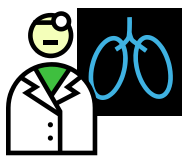
全がん	93.8
胃	13.7
肺	17.5
大腸	10.9
乳房	10.8
子宮	4.5

検診受診率※1

胃	22.1%
肺	17.2%
大腸	20.6%
乳房	14.9%
子宮	18.3%

科学的根拠に基づいた効果的ながん検診の実施



<大阪府>  
 ・がん検診に関する定期的な教育・研修の実施  
 ・低線量ヘリカルCTによる肺がん検診の有効性に関する調査・研究

<市町村>  
 ・有効ながん検診の実施

<大阪府>  
 ・大阪府生活習慣病検診協議会による検診実施方法や精度管理の把握、指導・助言、情報提供  
 ・市町村や委託実施機関別の精度管理指標の公表  
 ・がん検診受診率、検診結果の円滑な把握

<市町村>  
 ・精度管理指標を「がん検診の事業評価の手法」等の活用により把握  
 ・委託検診実施機関の精度管理状況の把握、大阪府生活習慣病検診協議会への報告

がん検診の各精度指標の把握

<大阪府>  
 ・地域がん登録資料との記録照合による検診の精度管理の実施、偽陰性率等の把握、に向けた課題整理と実施の検討

<医療機関>  
 ・がん検診精密検査結果の1次検診機関への報告

標準的な精検実施 精検受診率向上

<大阪府>  
 民間企業との連携による官民一体となった受診啓発  
 <市町村>  
 女性特有のがん検診推進事業の実施

受診率の向上・検診規模の拡大

限局割合の増加 最良県レベルに

適切な治療

<大阪府>  
 ・市町村の普及・啓発活動の支援・評価  
 ・市町村／医療保険者が実施するがん検診の受診対象者の把握  
 ・原爆被爆者等への受診勧奨

<市町村>  
 ・受診対象者の把握と受診勧奨体制の整備  
 ・がん検診対象者への個別通知  
 ・早期がん発見率が増加するような受診勧奨、広報(ハイリスク情報の広報など)  
 ・休日や夜間のがん検診実施

がん検診精度管理体制の確立

適切な治療

## 目 標

- ・有効性の確認されたがん検診の導入(府内すべての市町村)
- ・精度管理の指標を把握するためのチェックリストを活用した
- ・がん検診事業評価を実施
- ・仕様書への精度管理項目の明記
- ・5年以内に、府内のがん検診受診率を50%以上とする

※1 国民生活基礎調査(平成19年)

# ー大阪府における「がん医療の充実」アクションプランー

目標達成へのプロセス

＜実施主体＞

アクション

## 現状 (大阪府)

75歳未満  
年齢調整死亡率  
全がん 93.8

(H21:人口10万対)

## 部位別

胃	13.7
大腸	10.9
肝臓	10.0
肺	17.5
乳房	10.8
食道	4.4
胆のう	2.7
膵臓	7.3
子宮	4.5
卵巣	3.5
前立腺	2.1
膀胱	0.9
悪性リンパ腫	2.7

がんによる死亡者の減少、患者のQOL向上を  
目指したがん医療の推進

＜大阪府＞

- ・地域がん診療連携拠点病院＜国指定＞について、一定の人口規模、患者数がある二次医療圏では複数指定がなされるよう国に要請
- ・府が定める要件を具備した医療機関を、がん診療拠点病院＜府指定＞と認定  
⇒H21.4月～23病院を指定  
⇒H22.4月～12病院を追加指定(うち3病院「肺がん」(特定部位)、1病院「小児がん」(特定分野))
- ・府立成人病センターの役割と機能強化
- ・がん診療連携拠点病院＜国指定＞および大阪府がん診療拠点病院＜府指定＞の診療成績および診療機能(機器整備、専門医の状況含め)を公表

放射線療法および化学療法の推進

＜大阪府＞

- ・がん診療を担う医療機関における放射線療法および化学療法に関する実施状況や体制の把握
- ・粒子線治療など先進的ながん医療の推進
- ・がんに関する認定看護師の養成について検討

＜医療機関＞

- ・がん診療連携拠点病院が中心となり、医療従事者(医師、放射線技師、看護師、薬剤師など)の育成のための研修および指導体制を整備

緩和ケアの充実

＜大阪府＞

- ・大阪府緩和ケア推進委員会において、緩和ケアの現状調査、連携体制の評価・公開、今後の緩和ケアの推進について検討
- ・大阪府がん診療連携協議会緩和ケア部会との連携協力

在宅医療

＜大阪府＞

- ・がん診療連携拠点病院＜国指定＞と地域医療機関等(診療所、在宅療養支援診療所等)の連携のモデル事業の検討
- ・地域医療機関等(診療所等)に対し、在宅医療の事例紹介により在宅医療への正しい理解を促す

＜医療機関＞

- ・二次医療圏毎に「在宅医療に関する地域連絡会」等を設置し、医療機関同士の連携を推進
- ・地域医療機関等(診療所、在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション等)の医療従事者等に対し、研修等を実施

がん医療に関する相談支援および情報提供

＜大阪府・医療機関＞

- ・府立成人病センターにおける、がん診療に関する様々な情報を一元的に公表できるシステムの構築
- ・相談支援センターにおける情報提供体制の充実

がん登録

＜大阪府＞

- ・大阪府がん登録に関する医療機関、市町村、府民への情報提供、広報の強化
- ・国へ地域がん登録事業の法整備の要請

＜医療機関＞

- ・院内がん登録の推進、強化
- ・大阪府がん登録事業への協力

## 目標

(1)医療機関の  
連携・協力体制の整備

(2)集学的治療の推進

(3)緩和ケアの普及

(4)在宅医療体制の充実

(5)がん医療に関する相談支援・情報提供

(6)がん登録の充実